

ふくい街角景気速報

(令和7年3月分)

調査期間 令和7年3月17日～24日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは46.1となり、前月と比べ7.5ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは47.2となり、前月と比べ0.9ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 46.1 (前月比 +7.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ 13.4 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 1.5 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

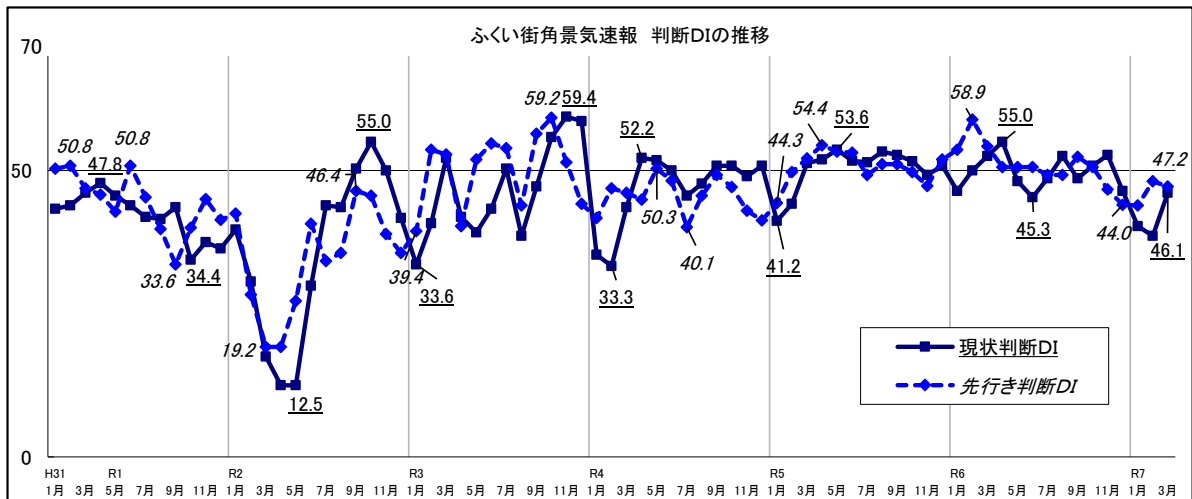
- 3月に入り冬の閑散期を抜けた感があり、人流の回復を感じる。特に週末に関しては、福井駅前周辺にも回遊する人が増えている。しかしながら平日はまだまだである。飲食については送別会等で賑わいが始めている。(観光関係)
- 資源価格や原材料価格は、引き続き円安や世界的なエネルギー価格高騰の影響を受けて、高止まりが続いている。(銀行等金融関連)

■景気の先行き判断DI 47.2 (前月比 ▲0.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ 1.5 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.7 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 1.9 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 世界経済は不確実性を含むが、春先に向けて受注が回復する可能性がある。(電気機械関連)
- 備蓄米の放出が予定されるも価格低下には繋がらないとの報道もあり、引き続き節約志向が続くと思われる。(スーパー)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R6 10	11	12	R7 1	2	3	(前月差)
合計		50.8	52.7	46.4	40.3	38.6	46.1	+7.5
家計動向関連		50.6	52.2	46.1	35.9	33.3	46.7	+13.4
小売		47.3	47.5	43.1	39.2	35.3	45.8	+10.5
飲食		55.0	60.0	50.0	35.0	25.0	65.0	+40.0
サービス		56.8	62.5	52.3	27.3	32.5	40.9	+8.4
企業動向関連		51.5	52.2	45.6	43.8	42.4	43.9	+1.5
製造業		51.0	52.0	46.9	43.5	40.2	41.3	+1.1
非製造業		52.8	52.8	42.5	44.4	47.5	50.0	+2.5
雇用関連		50.0	56.3	50.0	47.9	47.9	50.0	+2.1

○回答別構成比

	年 月	R6 10	11	12	R7 1	2	3	(前月差)
良くなっている		4.4%	4.4%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなっている		17.8%	24.2%	15.4%	5.6%	6.7%	14.4%	+7.7
変わらない		54.4%	50.5%	54.9%	53.3%	48.9%	55.6%	+6.7
やや悪くなっている		23.3%	19.8%	25.3%	33.3%	32.2%	21.1%	▲11.1
悪くなっている		0.0%	1.1%	3.3%	6.7%	11.1%	6.7%	▲4.4

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R6 10	11	12	R7 1	2	3	(前月差)
合計		50.6	46.7	44.0	43.9	48.1	47.2	▲0.9
家計動向関連		50.6	46.7	42.8	45.1	47.2	45.7	▲1.5
小売		50.0	49.2	43.1	44.2	46.6	44.2	▲2.4
飲食		55.0	35.0	35.0	45.0	50.0	60.0	+10.0
サービス		50.0	45.0	45.5	47.7	47.5	43.2	▲4.3
企業動向関連		50.0	44.9	43.4	39.8	47.0	47.7	+0.7
製造業		50.0	44.0	41.7	39.1	45.7	44.6	▲1.1
非製造業		50.0	47.2	47.5	41.7	50.0	55.0	+5.0
雇用関連		52.1	52.1	50.0	50.0	54.2	52.3	▲1.9

○回答別構成比

	年 月	R6 10	11	12	R7 1	2	3	(前月差)
良くなる		4.4%	1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	1.1%	▲1.1
やや良くなる		17.8%	16.5%	13.2%	8.9%	17.8%	24.4%	+6.6
変わらない		54.4%	54.9%	51.6%	56.7%	54.4%	45.6%	▲8.8
やや悪くなる		22.2%	23.1%	28.6%	26.7%	21.1%	20.0%	▲1.1
悪くなる		1.1%	4.4%	5.5%	5.6%	4.4%	8.9%	+4.5

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	福井	商店街	新幹線開業1周年の販促が行われている。
②やや良くなっている	家計動向	嶺南	商店街	新幹線開業効果は依然続いていると感じる。週末で晴天時だと、駅前是人通りが多く、飲食や物販、宿泊も好調と感じる。
		福井	百貨店、SC等	物価高の影響で財布のひもは固いが、セールをすると売上が上がる。
		福井	観光関係	3月に入り冬の閑散期を抜けた感があり、人流の回復を感じる。特に週末に関しては、福井駅前周辺にも回遊する人が増えている。しかしながら平日はまだみだである。飲食については送別会等で賑わいが始めている。
	企業動向	丹南	建設・不動産関連	見積り依頼、受注案件など増えてきている。
③変わらない	家計動向	嶺南	商店街	新生活に向けての需要が増えていると思われる。
		福井	百貨店、SC等	新しい物産催事は好調、リピーターも多い。しかし、デイリーなグロスラリーや惣菜は節約モードはいたって変わらない。
		福井	百貨店、SC等	売上は上向いているものの業種により業況が異なり、景気が良くなっているとは言えない。
		坂井	スーパー	物価高騰から引き続き買い控えが見られ、1人あたりの買上点数が低い。
		坂井	観光物産関係	色々なものが値上がりしており、お客様のお土産の単価が下がっており数量も伸びていない。
		嶺南	飲食関連	客足はあまり変わらず、物価のじわじわした値上がりも続いていると感じる。
		嶺南	観光関係	好調であった3ヶ月前と同様の売上げて推移しており、おおむね順調である。
	企業動向	坂井	繊維関連	国内外共にまだまだ閉塞感が解消されていない。
		福井	一般機械関連	商談・受注状況は変わらず一進一退で、特に国内市場は停滞したまま。
		丹南	電気機械関連	ここ数か月は、経済状況や雰囲気は波がなく続いているように思われる。
		福井	化学・プラスチック関連	販売量、受注量に大きな変動が見られない。
		福井	銀行等金融関連	資源価格や原材料価格は、引き続き円安や世界的なエネルギー価格高騰の影響を受けて、高止まりが続いている。他にも人手不足による人件費の高騰など、収益を圧迫する状況が続くものと予想される。
		福井	運輸関連	売上は単価上昇で増加傾向にあるが物量に変化なし。
	雇用	福井	学校就職担当者	高校生に関する求人動向が落ち着いている。
嶺南		学校就職担当者	新卒求人が多く、初任給がアップしている。	
④やや悪くなっている	家計動向	丹南	商店街	年明けから引き続き、来店客数・売り上げ共に前年を下回っている。個人消費、特に付加価値の高い商品の売上げができていない印象。各種の小売価格の値上げも続いているので、消費マインドは低迷したままだと感じる。
		福井	一般小売店	客足が少ない状況。
		嶺南	百貨店、SC等	物価高騰による買い控えが感じられる。
		嶺南	コンビニエンスストア	天候も寒く、雪が降ったりでお客様の数が少ない。
	企業動向	丹南	電気機械関連	季節要因もあり、3ヶ月前に比べ受注が落ちているため。
⑤悪くなっている	企業動向	福井	商社	経費の高騰が価格転嫁出来ていない。
		嶺南	その他製造関連	公共工事の減少。今年度は特に嶺南が少ない。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計動向	福井	百貨店、SC等	周年祭なども絡めて売上喚起政策を実施するため、売上増を期待。イベントなども客数増に繋がると期待している。
		福井	飲食関連	イベントや体験など県内外の人に向けたイベントが増えてきている。
		奥越	飲食関連	冬の時期が終わり春になり、観光客が増えていく。
	企業動向	丹南	電気機械関連	世界経済は不確実性を含むが、春先に向けて受注が回復する可能性がある。
		福井	化学・プラスチック関連	受注見込み量にやや明るい兆しが見られる。
		福井	銀行等金融関連	円安や物価高に伴う仕入れ単価上昇の再加速や、人手不足・人件費上昇など利益圧迫が続くとみられるが、行楽シーズンを迎え、インバウンド消費の拡大や観光産業の個人消費の回復など好材料で緩やかな持ち直しを期待。
雇用	坂井	自治体労働政策担当課	物価高騰が続いているものの、企業の業績は回復傾向にあると感じる。	
③変わらない	家計動向	丹南	商店街	消費低迷のまま推移するように思う。値上げラッシュの報道が続いている中で、消費者の買い控えが続くと思われる。
		福井	一般小売店	大きな集客を図るイベントを開催する予定がない。
		福井	百貨店、SC等	日用品の食品や化粧品などの商品価格上昇が止まらず、購買行動の慎重が当面続く予測。新生活・ギフト需要はあるが、商品単価拡大しても購買価格は上がらず、実質的な安価商材を購入する傾向あり。
		坂井	スーパー	備蓄米の放出が予定されるも価格低下には繋がらないとの報道もあり、引き続き節約志向が続くと思われる。
		福井	観光関係	昨年と同時期は新幹線開業効果が大きく表れており、好調が持続し夏場に繋がった。今年は昨年までの勢いが見られていないが、堅調に推移するものと予想している。
	企業動向	坂井	繊維関連	良くなっている部分も見受けられるが、全体的には今後まだまだ不透明である。
		福井	一般機械関連	年度明けの4月以降に設備投資意欲が上がってくるかは不透明で、見通しが立たない。
		福井	化学・プラスチック関連	物価高が収まらない。
		福井	建設・不動産関連	政治・経済の不安定要素が多い。
		福井	運輸関連	企業間物流の物量に大きな変化なし。
	雇用	嶺南	労働相談員	労働相談の件数や内容に大きな変化が起こることは考えにくいと、今月と変わらないと判断する。
嶺南		学校就職担当者	新卒求人に関しては、売り手市場が続く。	
④やや悪くなっている	家計動向	福井	商店街	新幹線開業1周年行事がひと段落する。
		嶺南	百貨店、SC等	アメリカ中心に世界情勢が不透明のため
		嶺南	コンビニエンスストア	これから気候は暖かくなってきて観光お客様も来てくださると思うが、商品を買う単価は低いような気がする。
		坂井	観光物産関係	北陸新幹線が今月で2年目になり、1年目の様な動きが期待出来ない。
		嶺南	飲食関連	電気料金の値上げとかの情報も聞こえてきており、不安しかない。
企業動向	丹南	電気機械関連	アメリカの関税政策等が予測不能なところがあり、もし実際に高関税がかけられた場合、アメリカ向け製品を開発・販売等している企業の景気が下向くことで、一般にも悪い影響が出てくるのではないと思われる。	
⑤悪くなっている	家計動向	坂井	観光関係	4月からはオフシーズンとなる事に加え、北陸新幹線の敦賀開業から1年となり北陸地方・福井県への関心が薄れてきた。
	企業動向	福井	商社	更なる人件費や輸送費の高騰が予測される。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長・従業員	2
観光物産関係		
	売場責任者	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)